

SSH講演会 アハメド学長来校



進路・キャリアを考える



昨年、12月に三条市立大学のアハメド・シヤハリアル学長が来校されました。
「これからの若者がどう活躍していくべきか」について貴重なお話を聞かせていただきました。

【生徒の感想】

進路が決まらなくて悩んでいるのですが、「外に出てみないと始まらない」ということを聞いて確かに、と思いました。学校でずっと悩んでいても仕方ないから外に出てみようと思います。(2年生)

グローバルな視点を身に着けるためには、何を学ぶのかも大切だが、誰と学ぶかも大切だと知った。

(1年生)

教室の外に出てみることも大切にしたいですね!



放課後、座談会の様子。満員でした

GIS講座 開催

地理情報システムを使った2年生の課題研究の発表もありました。

兵庫五国プログラムの一環として本校にてGIS(地理情報システム)の使い方を学ぶ講座が開催されました。本校生徒は「GIS初めて触ります」という1年生から「GIS使ってます」という2年生まで様々な立場の生徒が参加しました。



【生徒の感想】

GISについてよくわからずに興味だけで参加してしまっていました。情報と地理を合わせて見ると何が必要なのかを考えると何が必要なのかわかると知り、自分でもいろいろなデータを統合して新たな視点を見出してみたいな、と思いました。(1年生)

ひょうご×大阪大学



他校生や大阪大学の院生のみなさんに課題研究を聞いていただくことで、内容を見直し、さらに良いものにしていきます。

大阪大学で行われた「質問力を鍛えるワークショップ」に2年生の二班が参加しました。「質問とは何か？」を分析し、よりよい発表にするためのコツを学びました。



続々、校外で発表中

サイエンスフェア

・SS探究【理系】

これまでに積み上げてきたものを兵庫県内SSH校や大学・企業の皆さんに全力でぶつけてきました。

研究の内容のみならずプレゼン力も問われるサイエンスフェア。今後もポスター提出、論文執筆においてブラッシュアップしてください。

郷の音ホールにて発表会

三田市内の「郷の音ホール」にて市内の高校生が集い、各校の探究発表を行いました。立派なホールや会議室で、校外の方に向けて発表を行いました。

ポスター、スライドなど他者に伝える上での工夫点をもう一度考える貴重な機会になりました。

高校生議会に参加

実際に高校生が市議会に参加し、政策についての意見交換をおこなう「三田市高校生議会」に2年生の探究2班が参加しました。

緊張しながらも、三田市に意見を提示しリアルな行政の視点から意見いただくことで、自分たちの探究の社会的意義を感じました。

